上田三四二
全歌集

上田三四二全歌集

江苏工业学院图书馆
藏书章

短歌研究社

平成二年七月八日　印刷発行©

上田三四二全歌集

定価九八〇〇円（税込）

著者　上田三四二

発行者　押田晶子

発行所　短歌研究社

郵便番号　一一二
東京都文京区音羽
一ノ十七ノ十一ノ三〇五
電話（九四四）四八二二・四八三三
振替（東京）九―一二四三七五番

印刷者　豊国印刷
製本者　大沢藤兵衛

落丁本・乱丁本はお取替えいたします。
ISBN4-924363-30-8 C0092 P9800E
Printed in Japan

検印
省略

上田三四二全歌集　目次

默契 七
雉 七一
湧井 一三三
遊行 二三三
照徑 二〇七
鎮守 二八五

试读结束：需要全本请在线购买： www.ertongbook.com

歌集解題　四三七
年　譜　四四七
作品初句索引　四六一

上田三四二全歌集

默契

试读结束：需要全本请在线购买： www.ertongbook.com

目次

黒き序章

甦る神々……一一
光と影……一一
雪……一二
冬日……一二
蛍光燈……一三
乏しき緑……一三
研究室……一四
地上……一五
雨期……一六
日常……一六
夏日断片……一七
陽光……一七
巷塵……一八
歴史……一八
美しき狂愚……一九
鋲をうつ音……一九
夜の領域……二〇

青春埋葬

銀河物語……二〇
昼の夢……二二
堆き情緒……二三
花の残像……二四
海浜療舎……二五

療養地帯

青谷……二二
療棟……二二
妻と子……二三
霜……二三
雪つもる屋根……二三
冬の終り……二四
三月……二四
学会……二五
桜……二六
埃風……二六
野の駅……二七
挽歌……二七
所縁……二八

夏の光……三八
溷　濁……三八
梧桐の実……三九
冬　暦……四〇
貧……四一
幼　子……四二
妹……四二
朝の鏡……四三
傷つける周辺……四四
春　蟬……四四
花……四五
八　月……四六
標本室……四六
妻……四七
長　夜……四八
歩　道……四八

旅人歌抄

森野薬草園……四九
名古屋……五〇
犬山城……五一
彦根城……五二
汽車の窓……五二
乗鞍岳……五三
鞍馬山上……五六
鳴　門……五七
後　記……六一

黒き序章

甦る神々

年代記に死ぬるほどの恋ひとつありその周辺はわづか明るし
伝承はかく言へり比(たぐ)ひなく心浄きゆゑ精霊をはらみし処女(をとめ)のひとり
堪へがたく夜半に嘆けばうつし世の処女礼讃はいつの時よりか
涙涸るるまで水の面(おもて)にかげうつしナルチスは自らを恋ひて死ににき
信仰の歓喜は思惟の抽象をつきぬけみづみづしき等身の処女マリア
遠き神話のたえだえの記憶よみがへり彼(かれ)の腹壁のCaput medusae(カプウト メヅウゼ)
永世をこひねがふ深き悲しみも古代異教徒はもちて祈りき

光と影

朝光(あさかげ)につどひてきたる処女らをなににたとへてわれは言ふべき

地のうへの光にてをとこをみなあり親和のちから清くあひ呼ぶ
主に祈り少女(せうぢよ)はやすく眠りしかながく思ひてわれは灯を消す
明日の日も雪ならむ暗き窓により乱るる息をしづめがたく居り

雪

看護婦宿舎をいづる一群の若きこゑわれの目覚めを豊かならしむ
大学生たりし日の記憶に雪ふみて解剖実習に通ふ朝々心躍りき
日のなごむ芝生に診察着(シュルツエ)のままゐしがベル鳴りて前川教授回診につく

冬　日

つきつめてなに願ふ朝ぞ昨日(きぞ)の雨に濡れてつめたき靴はきゐたり
さむざむと霜おく路に昨日より汚れしままの靴はきて出づ
街路樹のもとに石畳つまれゐて朝はやければあたりしづけし

信号燈青くともれば歩みいづかかる単調にわれは慣れしか
哀悼のこゑ華やかにひと日ありき五一年二月某日ジッド死す

蛍光燈

蛍光燈明るきままの売店を遮断し重くきしみて鎧戸が落つ
階上より伝声管にわれを呼ぶここにちひさく澄むきみの声
鋪道（しきみち）にあはあはとわが影は落つ雲のうへより日がさしたれば
いとまなくひと日は過ぎて暮れはやき公園の路横ぎりてゐる
工場はくろぐろとして夜に入らむ雪雲にごる夕映えのもと
平安のごとき孤独にわれは居り車窓は濡れてかぎりなき雪

乏しき緑

われは眼（まなこ）ひらきてゐたり地に低く深夜操業の鉄うつ音す

切なく慍(いきどほ)りぞ湧く夜半すぎて犯すがごとく眠り薬のめば

饑じきこころとなりて昼ともる電燈のしたわれは帰りく

落日のさびしきかたにゆきむかふいつの日こころ安らかならむ

おのづから乏しき緑つけそめし大樹(たいじゅ)の樹皮は固く厚きかな

研究室

真空管に黄なる光のともりつつ研究室にこもる朝より

電気学教科書もいくたびか読みかへし脳波描記に日ごと苦しむ

音響刺戟にて心電図T波を逆転せしむひととし苦しみしは唯一事のみ

家兎脳波の電位変動を計測し桜の時もいつしか過ぎぬ

フーセー犬ヤング犬ミンコウスキー犬みな実験糖尿病に寄与せりき

もの音なき地階の闇に家兎ら住みわが足音に白く身じろぐ

试读结束：需要全本请在线购买： www.ertongbook.com